

アコヤ養殖環境情報 2020-25号

(10月12日～10月14日観測)
令和2年10月14日発行

http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/
hp/16052017292.htm

三重県水産研究所

TEL 0599-53-0016

FAX 0599-53-2225

◎ 概況

1. 水温等の状況 (10/13の英虞湾湾央2m層における日平均水温は 23.8℃)
 - ・英虞湾では、表層水温が22～23℃台、中層から底層は24℃台で、表層ではほぼ平年並み、中層以深で平年よりやや高めとなっています。
 - ・大雨の影響を受けて、表層では先週に比べて塩分が大幅に低下しました。
 - ・上下混合が進み、英虞湾の底層の一部で先週までみられていた貧酸素状態は解消しました。
2. プランクトンの状況
 - ・英虞湾では、全域で珪藻類の非常に少ない状況が続いています。
3. アコヤガイのへい死状況等
 - ・水産研究所による定期モニタリング(2年貝と3年貝)では、へい死が続いている漁場も一部ありますが、へい死数は先週までと比べて減少しました。

◎ 今後1週間程度の水温動向(予測)

◆ 今後の水温動向 = 現状並み～徐々に降温し、「平年並み～やや高め」で推移すると予測されます。
(気象庁の「2週間気温予報」や黒潮の流路、熊野灘海域の水温状況を参考にしています。)

◎ 黒潮の蛇行規模が縮小しました。

9月30日発行の23号で紹介しましたように、黒潮は今年の7月に蛇行の南端部が切離する現象が2度みられ、その後は不安定な流路になっています。10月上旬には、再び蛇行の南端部が黒潮から切離して、蛇行規模が急激に縮小した流路となりました(図1)。現在はB型のような流路となっていますが、このまま大蛇行が解消に向かうか、再び蛇行規模が拡大するか、今後の動向が注目されます。

黒潮流路が不安定な状況は、今後もしばらく続く見込みです。今年の冬は、昨年や一昨年のように典型的A型が安定して続くことはないと思定されます。

また、今年の冬はラニーニャ現象の影響で、昨年や一昨年のような暖冬にはならない見込みです。黒潮も天候もこの2年とは少し違う冬になりそうです。

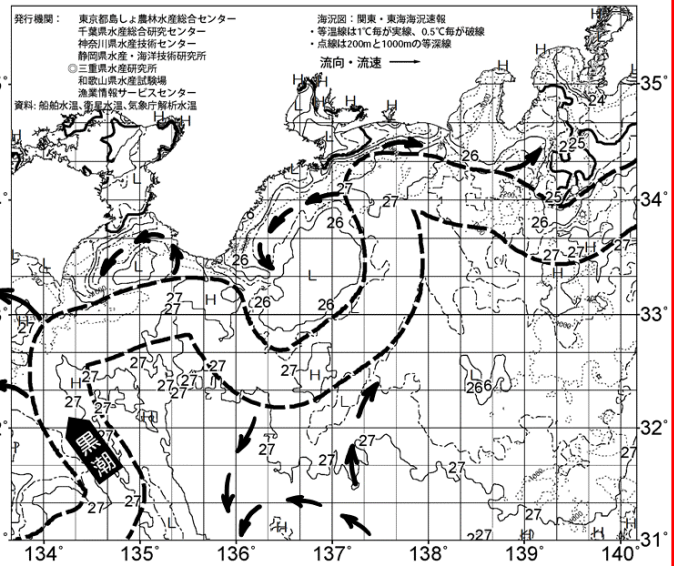


図. 10月12日の関東・東海海況速報(三重県版)

【英虞湾の環境】

◇水温:

・自動観測ブイ(10月14日 9:00): ※平年値は過去14年平均

水深\観測点	湾中央(タコノボリ)ブイ	湾奥(立神)ブイ
2 m(平年差)	24.0℃ (+ 0.9℃)	24.0℃ (+ 0.9℃)
5 m(平年差)	24.1℃ (+ 0.8℃)	24.2℃ (+ 0.9℃)

・浜島定地水温(10月14日): 22.2℃ (平年差 ± 0.0℃) ※平年値は1981-2010年の30年平均

◇溶存酸素量と塩分:

・2～5m層: 10月12日、水産研究所観測点

項目	範囲
溶存酸素量	5.3 ~ 6.7 mg/L
塩分	31.1 ~ 33.0

【五ヶ所湾・神前浦の水温】

・自動観測ブイ(10月14日 9:00) ※平年値: 五ヶ所湾は過去7年平均、神前浦は過去2年の平均

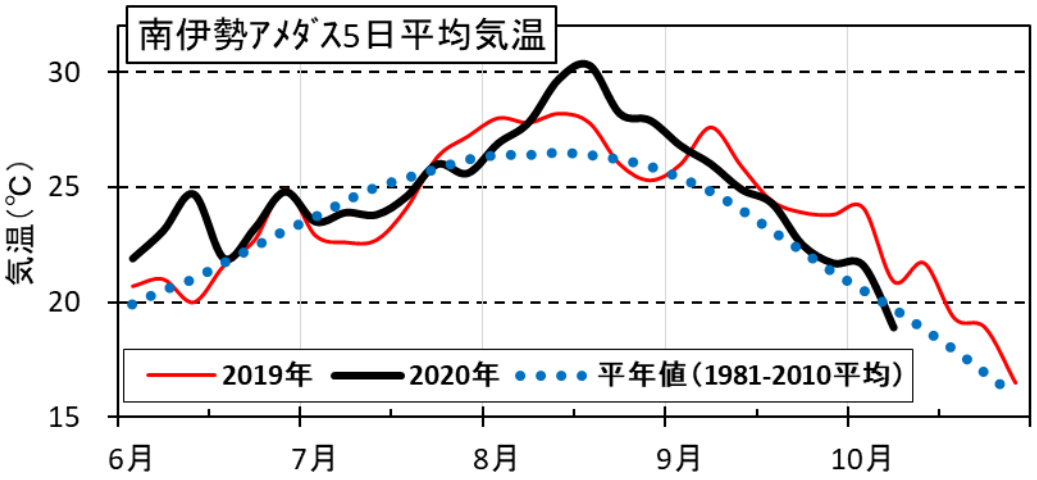
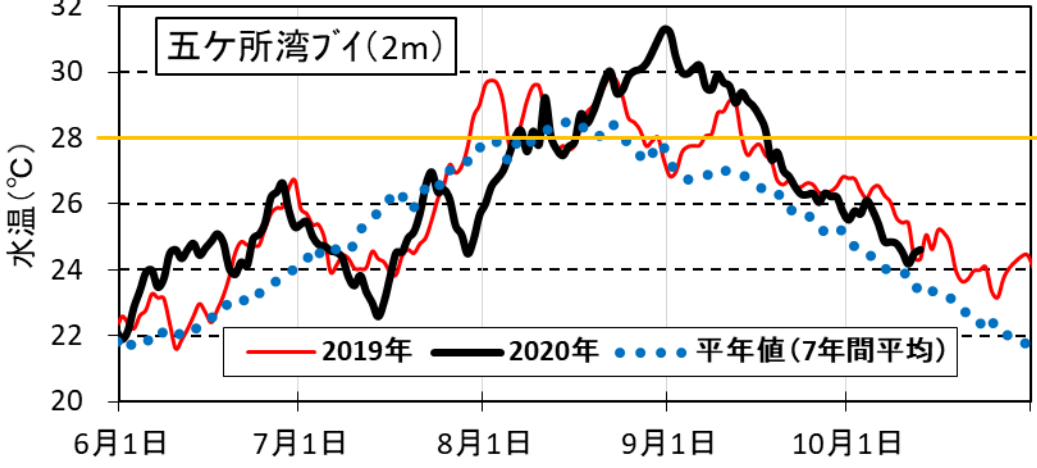
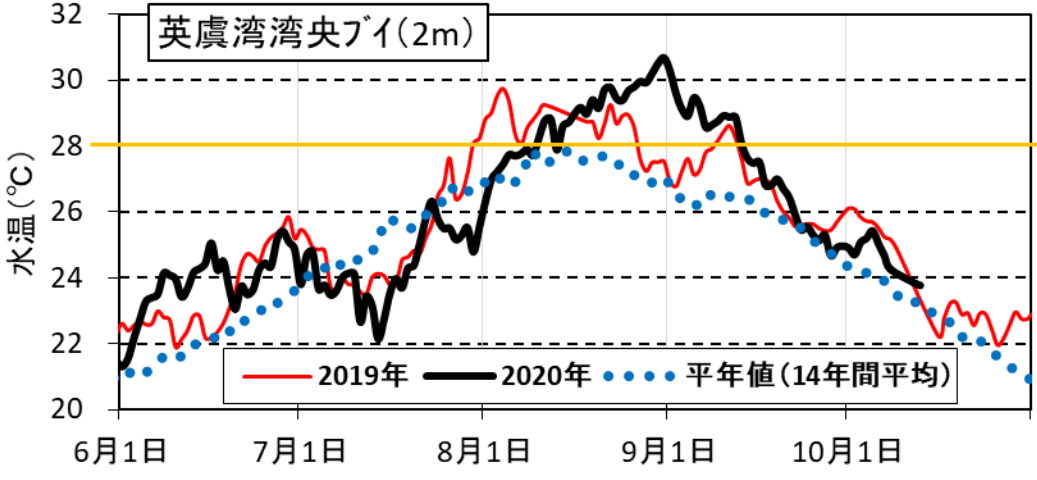
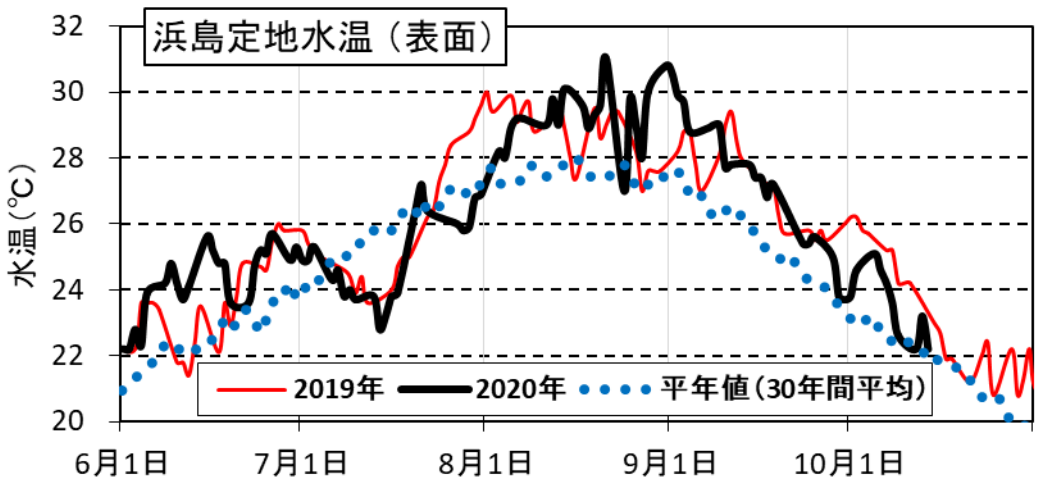
水深\観測点	五ヶ所湾(床なぎ)ブイ	神前浦ブイ
2 m(平年差)	24.7℃ (+ 1.3℃)	24.9℃ (+ 0.9℃)
5 m(平年差)	24.5℃ (+ 1.0℃)	24.8℃ (+ 0.0℃)

【アコヤガイ定期モニタリング 死亡貝・異常貝の発生率%】 ()内は累積の値 調査日: 令和2年10月12-13日

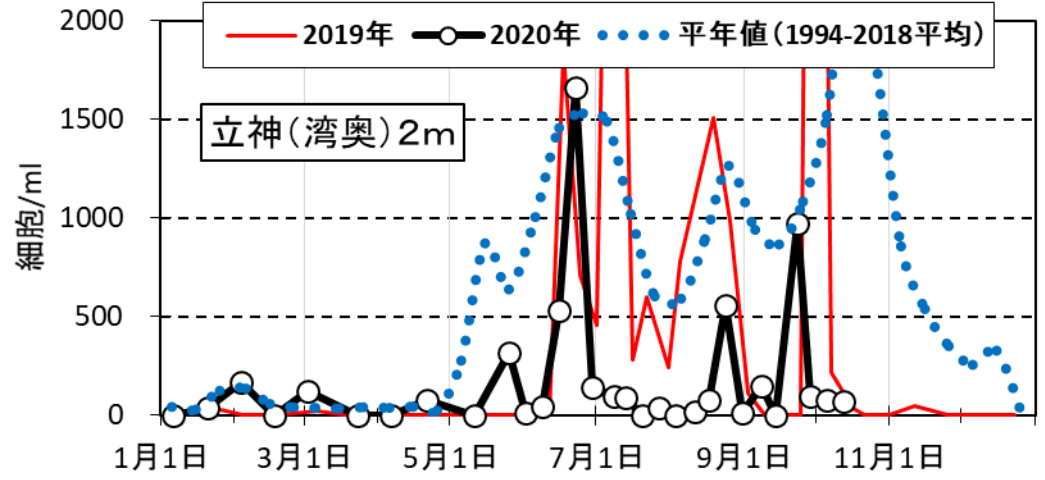
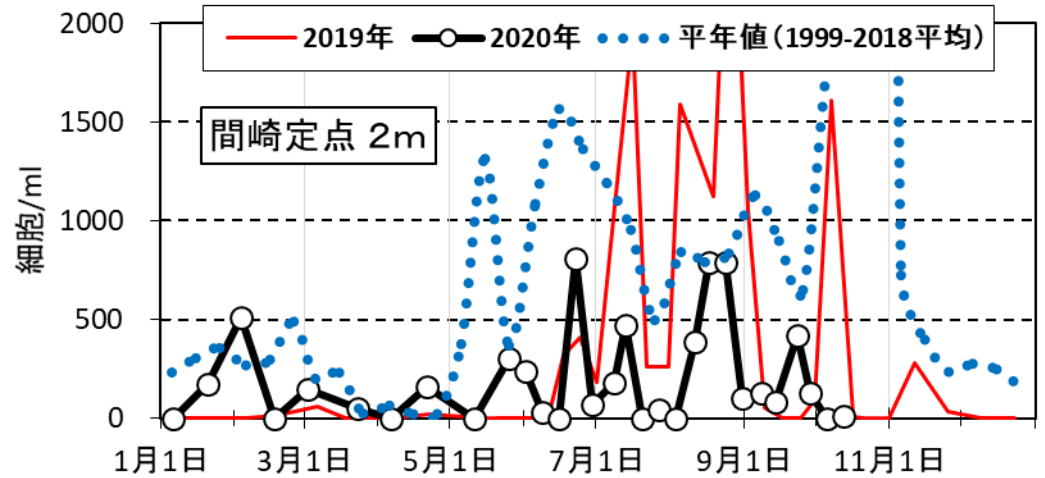
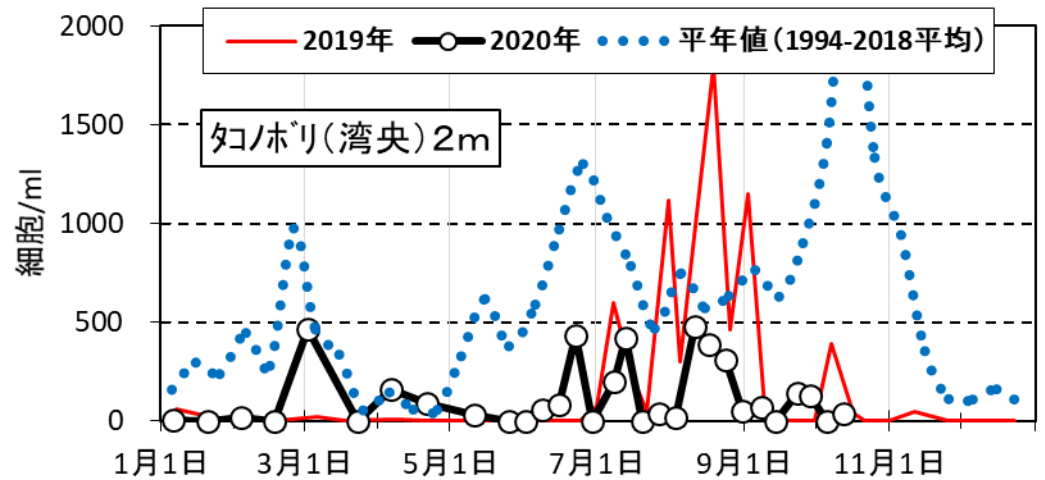
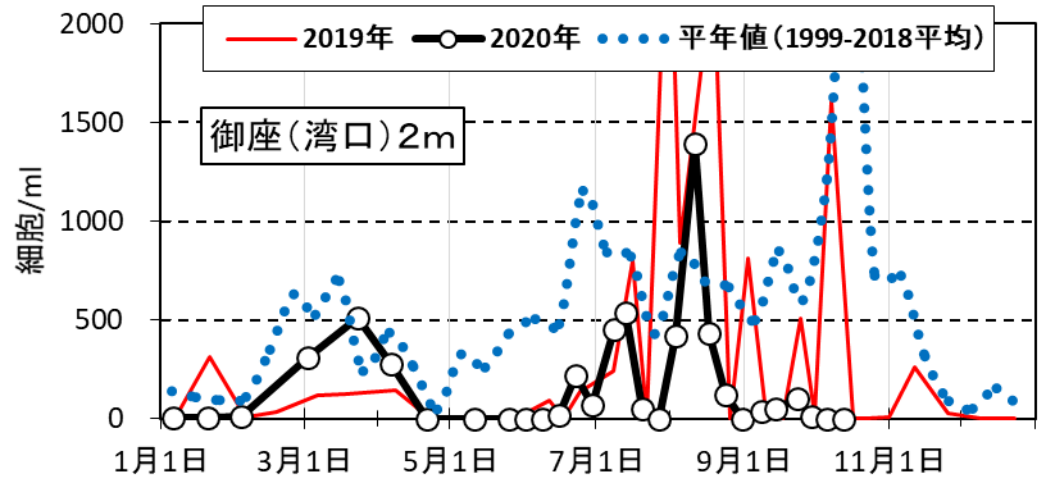
貝種類	発生率%							
	神明	立神	船越	片田	和具	越賀	五ヶ所	阿曾
2年貝	0 (16)	1 (25)	1 (29)	0 (5)	0 (5)	0 (17)	1 (5)	0 (12)
3年貝	0 (21)	0 (22)	1 (38)	0 (12)	3 (30)	1 (32)	3 (17)	0 (7)

(今週は、全部で7ページあります。)

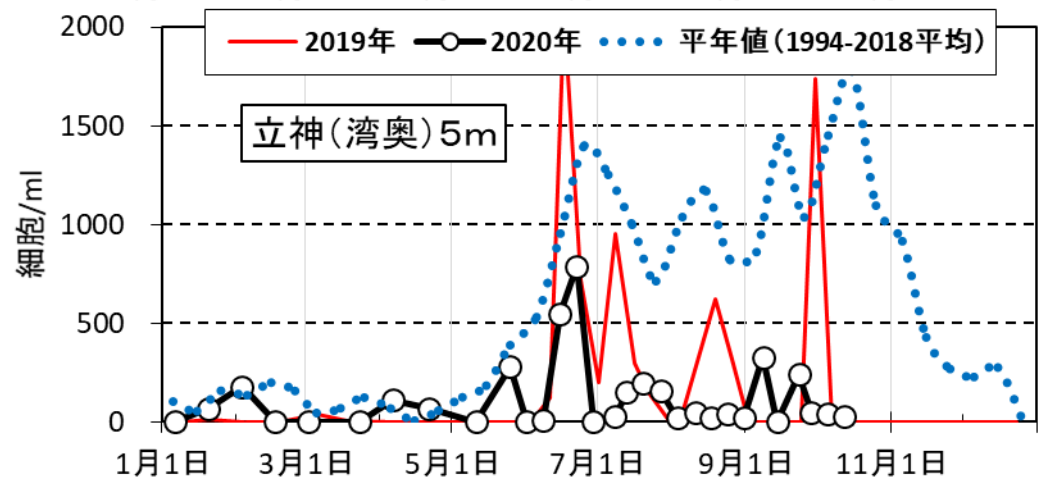
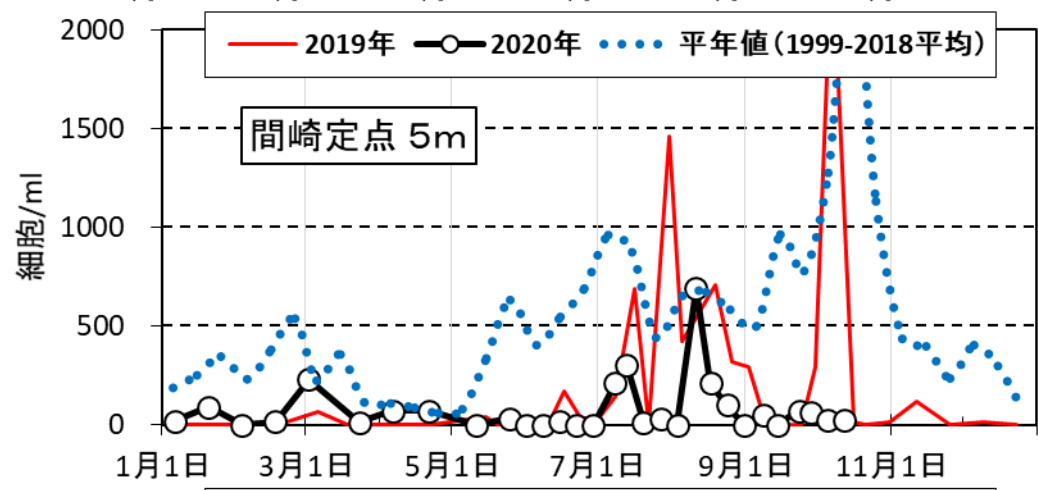
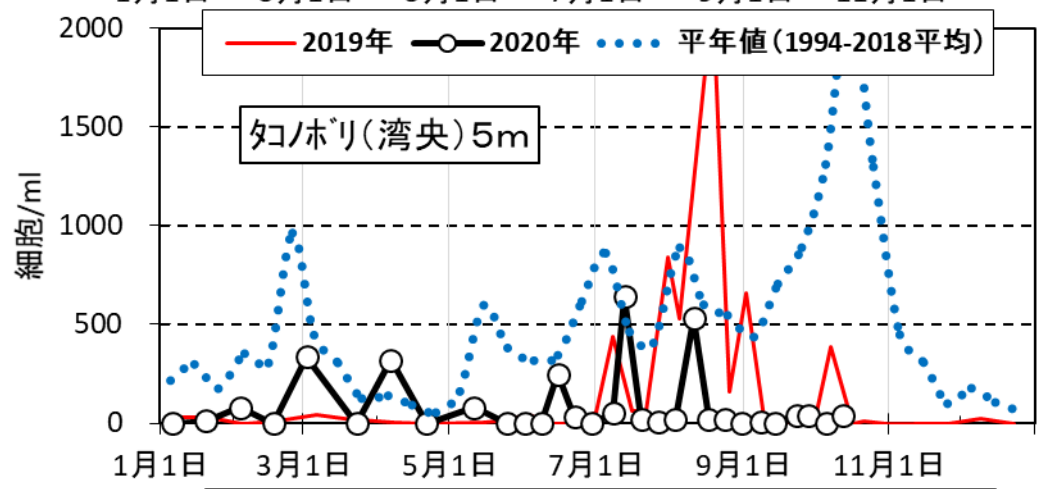
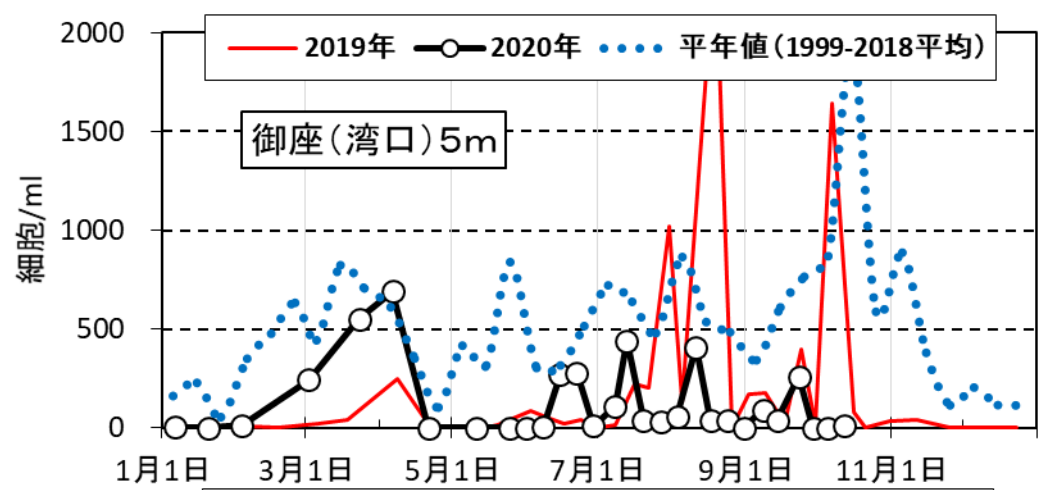
【 英虞湾と五ヶ所湾における水温、南伊勢アメダスの気温 】



【 英虞湾におけるプランクトン(珪藻類)の発生状況 】 2m層



【 英虞湾におけるプランクトン(珪藻類)の発生状況 】 5m層



【ポリドラ浮遊幼生調査結果】（2020年 10月12日）

●概況

今週は立神で2個体、半女で4個体のポリドラが確認されました。立神、半女とも先週に比べてやや減少し、平年より少ない状態が続いています。

次回の調査は、10月19日（月）の予定です。

幼生 \ 観測点	①立神(水研)	⑧半女
ふ化後7日～21日 (大きさ200～500 μ m)	2 (2)	3 (4)
ふ化後21日～40日 (大きさ500 μ m以上)	0 (2)	1 (1)

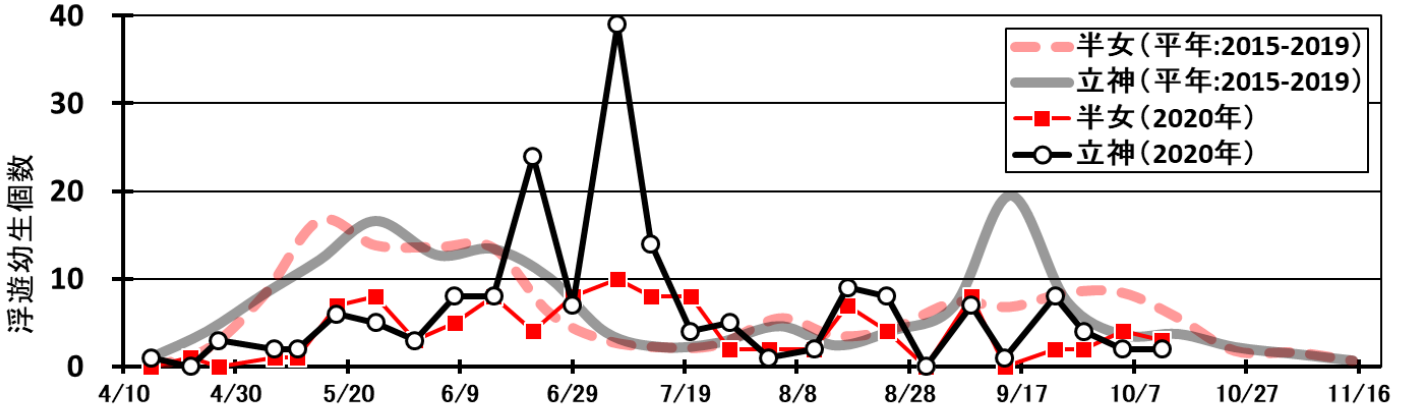
() 内の数字は前回の値

●調査方法

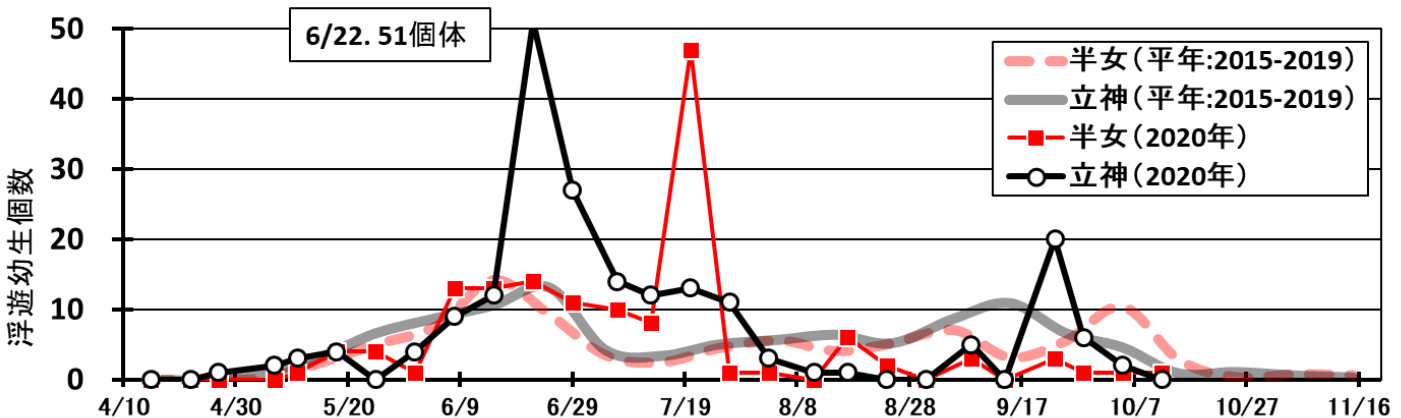
- ・北原式定量プランクトンネットで水深5mから鉛直曳き1回（ろ水量約200L）

【参考】ポリドラ

- ・貝殻穿孔性の多毛類でアコヤガイに着生し、病害を引き起こします。
- ・ふ化後30日～40日でアコヤガイ等に着生します。
- ・ふ化のピークの30日～40日後に濃塩水処理などを行うことが、駆除には効果的とされています。
(出典：水本三郎「アコヤガイの病虫害」)



ポリドラ幼生(500 μ m以下、ふ化後21日未満)数の変化



ポリドラ幼生(500 μ m以上、ふ化後21日以上)数の変化

	漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (°C)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)		(1)	(2)	備考
						ヘテロプサ	珪藻類			
英虞湾										
A	立神(水研) 10/12 11:18 水産研究所	0.5	22.7	7.5	22.5	0	140			
		2	23.4	6.4	31.4	0	70			
		5	23.9	6.1	32.6	0	30			
		9.5	24.4	5.6	33.2	0	60			
B	間崎定点1(高崎) 10/12 10:35 水産研究所	0.5	23.2	6.9	26.3	0	0			
		2	23.5	6.3	31.9	0	10			
		5	23.9	6.2	32.7	0	20			
		10	24.2	6.3	33.2	0	10			
		18.8	24.4	5.7	33.4	0	20			
C	タコノボリ(水研) 10/12 10:21 水産研究所	0.5	22.4	7.3	25.3	0	10			
		2	23.5	6.4	32.0	0	40			
		5	23.9	6.5	32.9	0	40			
		10	24.0	6.4	33.1	0	140			
		20	24.2	6.3	33.3	0	100			
		26.5	24.3	5.8	33.4	0	70			
D	御座(水研) 10/12 10:08 水産研究所	0.5	22.8	6.6	26.1	0	20			
		2	23.8	6.5	32.5	0	0			
		5	24.0	6.7	33.0	0	10			
		10	24.4	6.6	33.4	0	10			
		14.2	24.6	6.6	33.5	0	30			
E	大明神前(水研) 10/12 11:35 水産研究所	0.5	22.4	7.7	18.7	0	0			
		2	23.2	6.6	31.1	0	30			
		5	24.0	5.4	32.7	0	0			
		7	24.5	4.4	33.2	0	40			
F	ヒオウギ荘前 10/12 10:48 水産研究所	0.5	22.5	7.0	22.7	0	0			
		2	24.1	5.3	31.5	0	0			
		5	24.1	5.6	32.3	0	0			
		6.3	24.7	4.2	33.0	0	20			
1	ミキモト前 10/12 9:25 ミキモト	0	22.1	7.4	24.1	0	16			
		2	23.7	6.3	32.1	0	20			
		5	24.0	6.3	32.8	0	15			
		10	24.1	6.3	33.1	0	11			
		B-1	24.5	5.6	33.4	0	19			
12	赤崎定点 10/12 10:30 ミキモト	0	22.5	7.6	15.3	0	14			
		2	23.4	6.4	31.5	0	72			
		5	24.1	5.5	32.7	0	30			
		B-1	24.3	4.6	33.0	0	41			
11	波切定点 10/12 10:30 波切	1	22.9	8.0	27.9	0	0			
		2	23.3	6.8	30.6	0	6			
		3	23.7	6.5	31.9	0	0			
		5	24.1	5.7	33.2	0	0			
3	越賀定点 10/12 11:41 越賀	1	23.4	8.5	30.0	0	0			
		3	24.1	8.0	31.5	0	0			
		5	24.4	7.9	33.0	0	40			
2	御座定点 10/12 12:00 御座	0	23.3	5.7		0	30			
		2	23.9	5.5		0	20			
		5	24.4	5.6		0	100			
8	半女 10/12 12:45 船越	0.5	23.5		22.0					
		2		7.6		0	0			
		3	24.2	7.1	30.9					
		5		6.8		0	0			
9	赤崎(船越) 10/12 12:30 船越	2		6.9		0	0			
		5		6.9		0	0			
10	外海 10/12 12:10 船越	2		7.6		0	0			
		5		7.0		0	0			

*「ヘテロプサ」はヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)

	漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (°C)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)			備考
						ヘテロプサ	珪藻類	(1)	
英虞湾続き									
20	横山(多徳前) 10/12 16:00 神明	0.5	24.1	7.3	21.3	0	80		
		2	23.7	6.5	30.7	0	20		
		5	24.1	6.1	32.6	0	40		
19	弁天 10/12 16:20 神明	0.5	24.2	6.9	19.7	0	30		
		2	24.1	6.2	31.4	0	70		
		5	24.0	6.0	32.5	0	60		
18	伝六前 10/12 16:45 神明	0.5	24.3	7.0	17.7	0	80		
		2	23.9	6.2	31.4	0	20		
		5	24.1	5.9	32.4	0	20		
4	和具定点 10/13 8:00 和具	0	22.2	6.9		0	0		
		2	23.4	5.7		0	0		
		5	24.0	5.9		0	0		
		8	24.1	6.0		0	20		
5	布施田定点 10/13 11:00 布施田	0	22.7	5.7	22.0	0	0		
		2	22.7	5.7	29.0	0	0		
		5	24.0	4.4	32.0	0	0		
6	片田定点(東大蔵) 10/13 16:30 片田	1	23.2	8.0	24.2	0	218		
		2	23.3	7.8	24.8	0	139		
		5	24.3	5.7	32.8	0	43		
的矢湾									
	三ヶ所 10/12 13:00 片田	0	23.6	8.5					
		2	22.6	8.3					
		5	22.8	7.9	28.6	0	2		
五ヶ所湾									
	床なぎブイ 10/14 9:00 三真協	0.5	21.2						
		2	24.7						
		5	24.5						
		8	24.4						
神前浦									
	小納戸ブイ 10/14 9:00 三真協	0.5	24.2						
		2	24.9						
		5	24.8						
		8	24.8						

*「ヘテロプサ」はヘテロカプサ・サーキュリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)